企業がくまもと

No. 29

2023年号 (2023.11.1発行)

熊本新景 [TSMC進出に見る景色]



いよいよ半導体世界最大手TSMCの 熊本工場 (JASM) の稼働が2024年に 迫り、県内でも様々な動きが出てきた。

経済効果が大きく期待され話題になっているが、反面課題も山積しており、中でも地元企業にかかわる影響は 熊本で活動する中小企業診断士としては意識しておきたい。

一つには、TSMCでは熊本で約1,700 人を雇用するとされており、働く人に とっては働く場が増え給与水準が高ま るという期待がある一方、地元企業で は優秀な人材の獲得が難しくなり、さ らには人材が流出する問題に直面する 可能性がある。

こういった地元企業の課題にも目を 向けて今後の支援に繋げていきたい。

	熊本新景 「TSMC進出に見る景色」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	くまもと羅針盤	2
	「環境の変化が身に染みる、身を染める」 会長 井上 照教	
	インタビュー	3
	熊本県信用保証協会 会長 村田 信一 氏	
	熊本の元気企業紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	株式会社アルカ―伝統と革新が交差するおんぶ紐事業「グランモッコ」	
	職場で活躍する企業内診断士訪問シリーズ第5回 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	朝長 久典 会員	
	特集	9
	熊本県中小企業診断士協会事業「新入社員研修」の歩み	
次	トピックス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	• 熊本県中小企業診断士協会 「中小企業診断士の日」特別講演会開催	
	• 熊本県中小企業診断士協会 総会開催	
	• 2023年度中小企業診断士理論政策更新研修会を実施	
	• 研究会活動「中小企業支援施策研究会活動レポート」	
	新入会員紹介 ·····	14
	協会活動実績	16
	会員名簿	17

環境の変化が 身に染みる、身を染める

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会

会 長 井 上 照 教



経営の知識を深めるため?関連の書籍や情報に触れるようにしています。読書の方法も、PCやタブレット、スマホなどでもできるのでお気楽になりました。ここ30年余のテクノロジーの来し方を振り返ると、凄まじい変化です。

子供達がその道の専門の先生に疑問をぶつけるラジオ番組を、よく聞きます。先日の小学生の質問に、「ドラえもんの道具で現実にあるものは何?」とありました。いくつかあるけど、と先生が答えたのは『ほんやくコンニャク』。実現していることも凄いですし、それを予測した藤子不二雄先生もすごい!

子供の頃、「宇宙戦艦ヤマト」を欠かさず見ていました。現実世界でも放射能汚染や地球温暖化が進んでいるので、こちらも実現するのはそう遠くない未来のように思えます。地球防衛軍の最大の難敵であるデスラー総統が、某大統領に重なる気もします。

小松左京先生の代表作、「復活の日」や「日本沈没」も 未来を大胆に予測していましたし、パンデミックや大 地震に大水害・山火事、世界大戦など、起こり得る将 来は意外と想像しやすい(身近にある)のかもしれない。

「世の中がどう変わっても、変わらないもの・変え てはいけないものがある」と、人生の先輩方にも教え て頂きましたし私もそう思ってきましたが、長いスパ ンで考えると変わらないものなどないでしょう。変え ていかなければ種の存続もない。

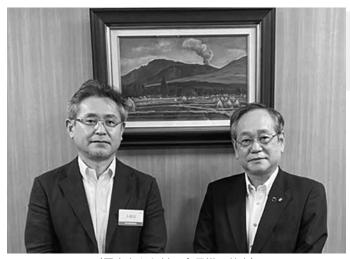
松尾芭蕉の理念「不易流行」は、~俳諧の特質は新しみにあり、その新しみを求めて変化を重ねていく「流行」性こそ「不易」の本質である~ との意味だそうです。「明日は今日とは違う」と思って毎日を終えるのが精神の安定にもよいと思います。

エジソンは「バカ」といわれながら電球を作りました。宮沢賢治は「でくのぼう」と呼ばれたいと遺した。スティーブ・ジョブズも「Stay hungry、Stay foolish」と。熊本でも多くの変化があり、未来も大きく変わるような雰囲気です。変わらないものなどないと思えば、変化を捉えてわが骨身としていく心持も必要です。「あいつはバカだ!」といわれても気にしない鈍感さと、他者に奉仕する心を持って、事業者様の支援をやり抜くしかないと改めて思います。

羅針盤は方位を示します。個々人の進むべき方位は、皆さんの心の内にあります。多くの「バカ」が、人のために仕事に取り組むことが、変化を前向きの推進力にするポイントでしょうか。

~この原稿は、「チャットGPT」で作成しました~





(写真右から村田会長様・井上)

聞き手 熊本県協会 会長 井上 照教 同 席 協会理事 有働 雄一

1. 熊本地域経済の現状と、将来見通しについてのお考えをお聞かせください。

熊本地震から7年、コロナ禍や人吉・球磨地方の水 害から3年が経過しますが、慢性的な人手不足や原油・原材料価格の高騰、物価高など、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。一方、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い人流が回復したことで、個人消費や観光を中心に改善の動きが見られ、県内景気は緩やかな回復基調にあります。また、TSMC熊本進出の県内経済への波及効果も期待されており、厳しい面と明るい話題が交錯している状況と認識しています。

先行きについては、雇用環境が改善する中、各種施 策の効果も相俟ってさらなる回復を期待していますが、 反面、物価上昇や金融資本市場の変動等の影響を注視 する必要があると考えています。県内の倒産企業数は、 コロナ発生後の令和2年度以降、各種施策の効果によ り減少傾向にありましたが、令和4年度に増加に転じ ました(全国も同様)。令和5年度はさらに前年度を 上回るペースで増加しており、今後の動向が懸念され ます。これは、長期化したコロナ禍や原油・原材料価 格の高騰等が徐々にではありますが確実に、事業者の 資金繰りを圧迫していることの表れと認識しています。

熊本県信用保証協会

会長村田信一氏

(プロフィール)

生年月

出 身

昭和25年7月

熊本県宇土市

最終学歴

昭和48年3月 熊本大学法文学部卒業

略歴

昭和48年4月 熊本県庁入庁

平成18年4月 環境生活部部長

平成21年4月 熊本県副知事

平成28年5月 熊本県庁退職

平成28年6月 熊本空港ビルディング株式会社

代表取締役

令和2年8月 熊本県信用保証協会会長

2. 熊本地震や水害、コロナ禍や物価高騰による影響 は甚大ですが、事業者への信用補完の現状と見通し についてお聞かせください。

当協会の近年の実績は、新型コロナウイルス感染症 が拡大した令和2年度に保証申込みが殺到し、保証承 諾額は3,179億円と過去最高を記録(前年度比+2,221億 円) し、同年度末の保証債務残高も4,085億円と過去最 大となりました。令和3年度は、前年度の反動で平成 以降最少の保証承諾額となり、保証債務残高も減少に 転じました。令和4年度は、県による保証料補助及び 熊本市の利子補給等の支援施策終了に伴う駆込み需要 により、コロナ前と同水準の保証承諾額となりました。 一方、ゼロゼロ融資保証の返済開始に伴い、保証債務 残高は大きく減少しました。なお、令和5年6月末時 点において、ゼロゼロ融資保証の約95%が返済開始と なっており、そのうち約93%が約定通りの返済または 完済となっています。これは、コロナ関連保証を対応 する際、真水対応だけでなく既存債務の集約による返 済負担を考慮した金融支援を提案し実行された結果と 考えています。

令和2年度に保証申込みが殺到し、多くの事業者に 資金が行き渡ったことで低調に推移していた代位弁済 は、令和4年度に増加に転じ、コロナ禍前の平成30年 度と同水準となっています。ただし、保証債務平均残 高に占める割合からすれば、現状ではコロナ前の水準 を下回っている状況にあります。

3. 創業や事業承継、経営改善や再生支援などの取組についてお聞かせください。

県内では、平成22年に「熊本県中小企業経営支援連携会議(ネットワーク会議)」が組成され、現在は『創業支援』、『経営改善支援』、『再生支援』の3つのネットワークが稼働しています。当協会は事務局を担い、ネットワーク構成機関(行政、金融機関、商工団体、士業団体等)と連携した事業者支援を推進しています。

創業支援の取組みでは、令和2年4月から「起業・ 創業ワンストップサービス」を開始し、創業を計画さ れている方から創業後間もない方まで、幅広い支援 ニーズに対し、ネットワーク構成機関が連携して対応 しています。令和4年度は、相談企業数45先・相談会 数53回といずれも前年度を上回る実績となっており、 創業機運の盛り上がりを感じています。

経営改善支援の取組みは、ネットワーク構成機関が連携・協働しながらプッシュ型の金融支援・経営改善支援を一体的に進めています。具体的には、資金繰り改善や販路拡大等、ネットワーク構成機関が掘り起こした事業者の様々な経営課題に対し、各機関の知見やノウハウを結集して課題解決に向けた支援を行っています。

再生支援の取組みでは、窓口金融機関等が一堂に会する「個別支援会議」を活用し、返済方法の変更や追加融資による金融支援の検討や事業計画のブラッシュアップ等を行っています。また、事業者の現状分析を行うツール「事前整理シート」を活用して、情報の整理と共有、客観的な分析を十分に行う等、事業者の再生に向けた効果的な取組みを進めております。

その他、県中小企業診断士協会をはじめ、県弁護士会、南九州税理士会、県社会保険労務士会、県司法書士会の5団体と連携し、経営課題の解決に向けた専門家派遣事業(サービスファイブ)を実施しています(県中小企業診断士協会への依頼による中小企業診断士派遣が全体の8割超)。

4. 自治体等との連携などを通して、地域の特色を活かした取組への支援について、お聞かせください。

地域資源(既存ビジネス)を活用しながら、新たなビジネスモデルを創出し、地域課題を解決することで地域と企業の共存関係(win-win)を構築し、共通価値の創造(Creating Shared Value)の実現を目指す『未来創造塾』(主催:熊本大学 熊本創生推進機構)に参画しています。地域企業の第2創業を通じて地域の持続的な発展を目的とする産学官金一体の取組みであり、すでに6つの地域(八代、天草、玉名、阿蘇、菊池、山鹿)で始まっています。当協会は、アドバイザーとして各地域のカリキュラムに参加しているほか、参加者(塾生)のフォローアップを実施するなど、個々の地域特性を活かした新たなビジネス創出に向けた支援に努めています。

5. 最後に、中小企業支援における、中小企業診断士 (協会)に求める役割について、お聞かせください。

中小企業の経営課題解決に向けた支援として、前述の専門家派遣事業(サービスファイブ)を実施していますが、中小企業診断士の派遣が全体の8割超を占めています。中小企業診断士には、創業支援をはじめ販路開拓や生産性向上等、様々な経営課題の解決に向けた的確なアドバイスやサポートにより、中小企業の成長・発展に貢献することが求められていると考えています。

特に、大きく変化する環境下(人口減少、地球温暖 化、食料問題、デジタル化、大型企業立地、等)にお いては、中長期かつ俯瞰的な見方に基づくアドバイス や事業計画の策定支援が求められ、中小企業診断士が 果たす役割は今後も益々大きくなると思います。

当協会は、「信用保証」と「経営支援」の両輪で中 小企業を支援し、地域の発展に寄与することを基本理 念としています。今後とも、熊本県中小企業診断士協 会にご支援をいただきながら連携して事業者支援を 行っていきたいと考えています。ご協力のほど、よろ しくお願いいたします。

熊本の元気企業紹介

伝統と革新が交差するおんぶ紐事業「グランモッコ」 「株式会社アルカ |



(写真左:田代健太郎社長、右:グランモッコの推進責任者 田代佳織マネージャー)

株式会社アルカは、1985年にスポーツ用品卸業として誕生しました。2018年に先代社長の逝去により、長男である現社長が事業を承継し、現在は、スポーツ事業とおんぶ紐事業の2本柱を持つSPA(製造小売業・卸売業)として成長を遂げており、コロナ禍を経てレンタルスペース、オーガニックレストランや産前産後ケア施設などサービス事業にも取り組んでいます。本記事では、特におんぶ紐事業「グランモッコ」に焦点をあてて紹介します。

〈企業概要〉

株式会社アルカ(資本金2,000万円 従業員数 2名)

所 在 地:熊本市東区長嶺南2-5-56

代表取締役 田代 健太郎

設 立:1985年

事業内容:グラウンドゴルフをはじめとしたスポーツ

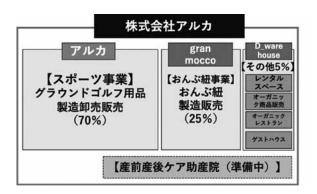
用品の製造卸売販売、おんぶ紐製造販売、

レンタルスペース運営等

事業構成

株式会社アルカの事業の売上構成は、スポーツ事業が70%、おんぶ紐事業が25%、その他事業が5%となっています。

スポーツ事業の主力製品はグラウンドゴルフ関連用品で、2008年から日本グラウンドゴルフ協会認定企業として、オリジナル商品を自社で企画した上で、日本国内、中国、ベトナムの工場へ製造委託し、日本全国



のスポーツ用品店へ商品の卸売・販売展開を行っています。現社長が前職のアパレルメーカーで培った経験を活かし、製品の企画から製造、販売までを垂直統合することで、大会などで実際に利用するお客様の声を反映した製品を迅速に開発できており、多くのファンを獲得できています。

一方、おんぶ紐事業では、熊本県天草地方の伝統的なおんぶ紐「もっこ」から生まれた「gran mocco(グランモッコ)」ブランドを展開。2014年から全国に販売しており、母子の体への負担を軽減したユニークな製品で注目を集めています。

おんぶ紐「グランモッコ」

「グランモッコ」は、天草地方で古くから使われていたおんぶ紐「もっこ」をベースとし、赤ちゃんを高い位置で密着・安定させる設計を開発したことにより、登山リュックのように重さの負担を大幅に軽減するなど、母子の健康と発達を追求したおんぶ紐です。

同様の品質を持つ商品は他にないことから、SNSや定期的に開催するマルシェ(おんぶの日マルシェ・毎月22日開催)などで発信することで、利用者の口コミを中心に認知度が拡大しており、NHKの情報番組「あさイチ」で取り上げられたり、多くの有名人ファミリーにも利用していただいたりするなど、市場の広がりを見せています。







「グランモッコ」の商品としての特徴〜自社企画にこだわったおんぶ紐を通じた母子の健やかな発達をサポート〜

- 赤ちゃんとお母さんの課題を解決:腰ベルトと両肩ベルトで支えるタイプの抱っこ紐の利用が増える中、腰や肩への負担により体の不調を訴える方が増えています。おんぶ紐「もっこ」は、母子の体への負担が軽減できる商品であるとともに、高い位置で密着したおんぶにより、赤ちゃんの発達(脳、コミュニケーション力、均等な骨格、体幹、歯並びなど)にも良い効果を与えることが期待できます。「グランモッコ」はその「もっこ」の良さを活かした上で、現代のママ目線でさらにおしゃれで使いやすくなるように改良を加えた製品です。
- SPA運営ノウハウの活用:現社長のアパレルメーカーでの経験と、グラウンドゴルフ用品で培った SPA運営ノウハウを活用し、「グランモッコ」も 社内で企画から製造委託、販売まで一貫して実施しています。

「グランモッコ」の事業としての特徴~コミュニティ の構築によりファンと販売ネットワークを拡大~

・使いこなすのが難しい商品を逆手に取った「アンバ サダー制度」:海外製の抱っこ紐が主流となる中、 「グランモッコ」はシンプルな形状であることから、 昔ながらの装着方法の理解が必要となるため、伝統 的な使い方を知らない方には簡単に使いこなすこと ができません。普通であればマイナスになるこの 「使いこなすのが難しい」という特徴を、<u>お客様と</u> のコミュニケーションの機会として捉え、積極的な マルシェ開催や全国での体験会開催などにより、お 客様とのリアルな接点を多く確保しています。それにより、対面での説明や体験を行うことで、より深く「グランモッコ」の良さを理解してもらうことができ、根強いファンづくりにつながっています。

さらに、「グランモッコアンバサダー」制度を創設、「グランモッコ」のファンの方々を中心に専門的な研修を受講していただき、アンバサダーとして登録してもらっています。アンバサダーに登録すると、独自に「グランモッコ」を使った交流会を開催できるようになります。交流会では「グランモッコ」の利用方法を教えるだけでなく、全般的な子育でサポートも行っており、育児初心者の孤独なママに対しての貴重なコミュニケーションの機会となっています。加えて、アンバサダーに対しては、そこで販売された商品に対する手数料もお支払いしており、就労できない子育で中のママの社会的自立のきっかけとしても役立っています。

グランモッコのビジネスモデルキャンバスと購買行動 (VISASモデル)

グランモッコのビジネスモデルは、確かな商品力を 基盤とした、お客様目線の継続的なサポートによる 「ファン化」と、商品に惚れ込んだファンの皆さんが 自ら研修を受けて登録する「アンバサダー制度」に支 えられています。

以下にグランモッコのビジネスモデルと購買行動モデルを整理しました。今後は、このモデルをさらに強化していく考えです。

グランモッコのビジネスモデルキャンバス

・国内のおんぶ 知製造会社 ○アンパ・サダー ・アンパ・サワーク ・販売代理店 ○デザイナー ○ホー公代・ジ 制作会社等	○アンパサダー 登録促進 ○共感を生む世 界観の発信 ⑤資源 ○ SPAによる おんぶ紀製造 ノウハウ	○おんぶ田を対して、このはいました。 おんぶ田子を対して、このでは、このでは、このでは、これでは、これで、このでは、これで、は、これで、は、これで、は、これで、は、これでは、これでは、これで	・ ネット・リア ル接点を用意 ・	○赤ちゃんの発 遠に関心が高い 子育て層 ○おしゃれで肩 や腰に負担が少ないおんぶ紐を 探している層
○代理店手数料 ○WEBサイト構築 ○広告宣伝費		OE OS	アンバサダーによる販売 自社サイトによる販売 iNSによる集客・Insta アルシェ開催	

グランモッコの購買行動モデル(VISAS)

クチコミ Viral	影響 Influence	共感 Sympathy	購買行動 Action	共有 Share
商品サービス を知る	影響を受ける	情報に 共感する	購入する	ネットで 共有する
○「もっこ」にママ目線で改良を加えていく過程を SNSで発信 ○イベントやマルシェへ出店し認知 向上	○「あさイチ」な ど各種メディアで も取り上げられる ○芸能人にも愛用 いただく	○Instagramで定期的に情報発信 ○使い方を教える アンパサダー制度 を創設 ○アンパサダーが 全国で体験会実施	○オンライン ショップを整備、 Instagramと運動 ○アンパサダーに よる代理店販売	○ZOOMを使った サポート ○アンバサダーに よる情報発信 ○おんぶ紐にとど まらない子育て支 援サービス展開に より「ファン化」

新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症により、スポーツ事業・おんぶ紐事業ともに大きく影響を受けました。スポーツ事業においては、メインのお客様層である高齢者の外出自粛により、1,000人規模のグラウンドゴルフの大会が年50回から0回となることで、売上が大幅に減少しました。また、おんぶ紐事業では、対面の交流会開催ができなくなったため、商品の魅力を伝え切ることができずに、新規のお客様獲得に大変苦労しました。そのような厳しい環境の中でも、ZOOMを使ったオンラインコミュニティの構築や、SNSでの情報発信、ライブ配信などにより、孤独になりがちな子育て中の方々との交流を続けることで、事業を継続することができました。

未来への展望

コロナ禍により非常に厳しい経営状況となったものの、おんぶ紐事業においては、新たにオンラインコミュニティなどの取り組みを進めることができました。また、英語だけでない多言語対応のECサイト構築など、海外顧客へのサポート体制強化や新製品開発の必要性など、課題が明確になってきました。

さらに、新規事業として事業再構築補助金を活用し、 倉庫を改装したオーガニックレストランや宿泊施設・ コミュニティースペースの運営事業も開始するととも に、事業承継補助金を使った、母子が安全・安心して 過ごすことができる産前産後ケア施設(助産院)運営 事業にも着手しています。

中小企業診断士への期待

ご縁あって、現在も中小企業診断士の方に支援をいただいており、事業承継補助金やものづくり補助金などの申請支援もお願いしています。今後は、課題である海外での販売に関するサポートや、株式会社アルカの将来の持続的な成長に向けた経営分析などについても、支援をお願いしたいと考えています。

まとめ

株式会社アルカのおんぶ紐事業「グランモッコ」は、 伝統と革新を融合させた製品で、母子の健康と地域の 文化を支えています。今後の更なる成長と展開が期待 される事業です。熊本の特産品としての知名度を広め、 技術力のPRにも貢献している「グランモッコ」、そ して「株式会社アルカ」から、今後も目が離せません。

(文責:村田 久 会員)



村田 **久** (むらた ひさし)

JTB入社後、法人営業、地域活性化・インバウンド誘致や全社のマーケティング、九州の経営企画責任者などを歴任。2017年に中小企業診断士登録後、診断士事務所を開業。現在は、週休3.5日を取得し、観光産業やサービス業を中心としたコンサルティングのほか、研修やセミナー講師などを行なっている。総合旅行取扱管理者、サウナ・スパプロフェッショナル。

職場で活躍する企業内診断士訪問シリーズ ~第5回~

公益財団法人くまもと産業支援財団 産業振興部 事業革新支援室

インキュベーション・マネージャー

朝長久典氏



職場で活躍されている中小企業診断士を訪問してお話を聞くシリーズ。今回は公益財団法人くまもと産業 支援財団 朝長久典会員を訪問しました。朝長氏は産業振興部 事業革新支援室に所属され、診断士として の知見を活かしながら、県内中小企業者等の支援業務を行われています。

1. 現在の仕事についてお聞かせください。

私が所属するくまもと産業支援財団(以下、財団)は、県内中小企業者等の経営基盤の強化、創業の促進、技術の高度化等に関する産業支援を総合的に実施する公的支援機関で、益城町にあります。私は財団から派遣され、中小機構が運営するインキュベーション施設「くまもと大学連携インキュベータ」(南熊本)にて勤務しています。

仕事の内容は、創業・第二創業の事業化支援を中心 に、以下のような業務に幅広く対応しております。

① 入居者等の支援業務

施設の入居者をはじめ地域企業の方々を対象に、 事業計画作成、資金調達、大学等との共同研究、知 財活用、販路開拓・マーケティング、補助金等の支 援制度活用、などに関する支援業務を行っておりま す。

② 施設の管理運営業務

施設の共用設備・居室等の管理、セミナーの企画・運営、各種情報発信、視察・訪問者への対応、などの管理運営業務を行っております。

2. 中小企業診断士の資格をどう活用していますか。

創業間もない起業家の方々は、日々が課題解決の連続で、日常的に様々な課題を抱えておられます。

それらの課題に対して共に悩み、共に汗をかきなが ら、課題解決のための伴走支援をさせていただく機会 が多いのですが、その支援の過程において中小企業診断士の資格が大いに役立っている、と実感しております。

特に、解決策をご提案させていただく際の、フレームワークを用いた客観的な分析、経営状況を正しく理解するための財務分析能力、説明における論理的思考能力などは、診断士として培ったスキルが業務に活かされているものと考えております。

3. 企業内診断士としてメッセージをお願いします。

企業内診断士として今の仕事をさせていただいているからこそ、日々の業務の中で様々な情報を得ることができ、人的ネットワークを広げることができている、と感じております。

私の場合、所属する財団、派遣先の中小機構、県・市・大学ほか連携する様々な機関からの情報が入ってきます。また、施設に診断士協会が入居しているため、協会を訪れる診断士の方々や研究会への参加を通じた人脈構築もしやすく、協会との連携による入居者等の支援にも取り組んでいるところです。

今後とも、それらの恵まれた環境に感謝しつつ、微力ながら少しでも地域経済活性化に貢献できるよう、精一杯仕事に邁進していく所存でございます。

(取材担当:安田 護 会員)

熊本県中小企業診断士協会事業「新入社員研修」の歩み

担当:中小企業診断士 中村 剛志

熊本県中小企業診断士協会において主力事業ともいえる研修事業、中でも新入社員研修は毎年多くの企業にご活用いただいている。

この新入社員研修は今年で47年目を迎え、ここで あらためて当時の状況と研修の意義、歴史について振 り返る。

記事は山下政計会員が、2018年に山下康明会員、 米光聖会員にヒアリングして記載した資料から抜粋し、 直近の情報を加えまとめたものである。

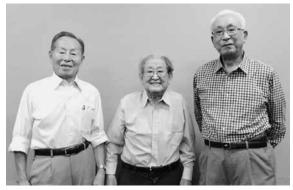
1. 新入社員研修の概要

対象は熊本県の中小企業の新入社員および入社3年 以内の社員とし、昭和52年から本協会で県内の中小企 業を力強くするためにはまずは人づくりが大切である ということから開始され、2023年に46回目となる新入 社員研修事業である。

大きな会社ではシステム的にできるが、中小企業では時間をきちんととっての新入社員研修はなかなかできないと考えられる。中小企業に就職し、未来の熊本の企業を担う新入社員のスタートがスムーズにきれるよう、できるだけ不安をとりのぞき、自発的でヤル気のある社員となるようにして企業へお返しし、その後企業で社員をさらに大きく育てていかれるよう引き継いでいただくという狙いがあった。また、熊本経済、企業の活性化のために重要な最初の人材育成のお手伝いを行う、研修講師や研修の運営を経験することによって協会会員の資質の向上を図る、といった狙いもあった。

2. 研修事業の歩み

最初は田崎市場会場会館にて2日間としてはじめた。 参加者は4名程度、翌年の2回目には8名程度の参加 者で受講者がなかなか集まらないところからのスター トだったが、第3回目には天草青年の家にて合宿研修 2日間を行いはじめ、第4回目には75名もの応募があ



写真は当時のメンバーである。左から米光聖会員、 山下康明会員、松本將司会員の近影 (2023年7月29日撮影)

り打ち切り状態になるようになった。第5回目には研修として管理が困難なため通い3日間の研修とし、上熊本の熊本県立総合体育館で行うようするなど規模が大きくなるごとに会場や研修方法の変更などを行いながら事業を大きくしてきた。

当時は周知のために街中でチラシ配布なども行っていたということで、そういった地道な活動により年々受講者が増加し、多い時は3月コース、4月コース2回の3コースを行っていたこともある。

また、実施していく中で参加企業からの要望もあり 昭和54年から中堅社員対象の研修も実施が始まった。

新入社員研修の古くの資料は処分してしまったため 詳細人数は不明だが、記録にある第23回からの参加人 数を次ページ表に記載する。

記録のある23回目からの累計参加者は2,228名にも 上り、47年間で4,000名ほどの参加があったものと思 われる。

3. 近年の動向と今後

2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開始以来初めて中止となったが、2021年ではオンライン開催、2022年には通常開催とし参加者もコロナ前と同等の参加者を集めており、47年間継続して実施している事業として全国でも例を見ない事業となっている。

新入社員研修 参加者人数 (第23回目以降)

年	回数	参加者	備考
1999	23	107	, 5
2000	24	125	
2001	25	133	
2002	26	97	
2003	27	94	
2004	28	77	
2005	29	80	
2006	30	94	
2007	31	107	
2008	32	91	
2009	33	100	
2010	34	93	
2011	35	66	
2012	36	68	
2013	37	100	
2014	38	98	
2015	39	105	
2016	40	95	
2017	41	100	
2018	42	93	
2019	43	97	
2020	なし	0	コロナのため中止
2021	44	31	オンライン開催
2022	45	85	
2023	46	92	

また長年ご参加いただいている一部の事業者様には個別で新入社員研修の依頼をいただくなど、事業者様の信頼も厚い。

ここにあった研修の意義と歴史、そして当時の創設 メンバーの思いを受け継いだ上で、時代に合わせた研 修事業を継続していくことで、熊本経済、企業の活性 化につなげていきたい。



一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 「中小企業診断士の日」特別講演会開催

(一社)熊本県中小企業診断士協会の「中小企業診断士の日」が2022年11月11日(金)に、26名の参加でくまもと県民交流館パレアにて開催された。

特別講演会は講師として熊本学園大学学長の幸田亮 一氏をお招きし、「ドイツはなぜものづくりの国になっ たのか? —インダストリー4.0の背景—」として約1 時間の講演をおこなっていただいた。



一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 総会開催

《2022年度報告、2023年度事業計画の承認など》

(一社)熊本県中小企業診断士協会の2023年度の定時総会が5月20日(土)に、出席会員(オンライン含む)及び委任状、合計74名の定足数の過半数をもってアークホテル熊本で開催された。

県診断士協会2022年度の事業報告、同収支報と2023 年度事業計画(案)、同収支予算(案)について検討 を行い、満場一致で承認された。



総会終了後、懇親会が催され、参加者はくつろいだ 雰囲気のなかで懇親を深めた。



2023年度 中小企業診断士理論政策更新研修会を実施

中小企業診断士の登録要件の1つ「新たな知識の補充に関する要件」の理論政策研修が、(一社)熊本県中小企業診断士協会の主催にて、7月29日(土)、総員111名(内県外者19名)が出席して熊本城ホールで行われた。

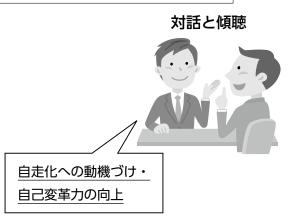
研修会は、初めに熊本県商工労働部商工政策課課長 補佐 楠本義博氏から、「最新の中小企業支援施策」 と題し、令和5年度の取組として地震・豪雨等災害から創造的復興の継続、原油価格・物価高騰を受ける事 業者への支援、半導体関連企業の集積等への対応を説 明いただき、これに加え新型コロナウイルス感染症関連、最近の動向(半導体関連)について解説が行われた。

後半は中小企業診断士 桐原光洋氏から「中小企業 の伴走支援」と題して、経営力再構築伴走支援の背景、 伴走支援ガイドラインについて説明・解説が行われた。 さらに演習としてローカルベンチマークを活用した対 話と傾聴を実戦形式で体験した。

合計 4 時間にわたる大変有意義な理論政策更新研修 であった。

『対話と傾聴』 経営力再構築伴走支援モデル ● 中小企業を取り巻く環境変化が激しく、不確実性が高まる時代においては、企業の「経営力そ **のもの」**が重要となり、企業自らが自社を変革させていく「自己変革力」を高める必要がある。 「経営力再構築伴走支援」は、経営者等との「対話と傾聴」を通じて、企業の「本質的課題」 に対する経営者の「気付き・腹落ち」を促すことにより、社内の「能動的アクション・潜在力」を 引き出し、課題解決のプロセス支援を経て、企業の「自走化」を目指す支援方法である。 内発的動機づけ 「気付き」 潜在力の 課題の解決 経営者 「腹落ち」 ·当事者意識 発揮 自走化 (納得) ・能動的アクション 従業員とも対話し、 信頼関係を構築 (課題設定) 4 信頼 フォロー フォロー フォロー 伴走者□ 対話





研究会活動 「中小企業支援施策研究会活動レポート |

■分科会における各研究会の活動

□施策研究会

毎月、第2金曜日 19時~、補助金や各種施策、中 小企業診断士の活動等について外部、内部講師を招い て学んでいます。

■イベント

□家族参加のボウリング大会(8月26日)

会員家族との親睦を目的として、ボウリング大会を 開催いたしました。7家族23名が参加いたしました。 中村剛志会員が優勝しました。





□企業内診断士研究会

毎月、第3金曜日 19時~、活動しています。実務ポイント取得や実務力向上を目的に、経営相談窓口の対応や創業セミナーの企画・参画、個社支援などのアウトプットを中心とした活動を行っています。

□宮崎県中小企業診断士協会研修旅行 (10月7日~8日)

中小企業支援施策研究会で宮崎県研修旅行に参加しました。この研修の目的は、中小企業診断士としてのスキル向上と情報交換を目的としたもので、宮崎県中小企業診断士協会の協力のもと開催されました。安田護会員、西原耕司会員、津島亮太会員、松本和久会員、中木戸和人会員、西谷洋二会員、黒瀬賢司会員、野口敏史会員、水野節会員が参加しました。







荒木 陽一郎 (あらき よういちろう)

- ① 株式会社アーバントラスト 代表取締役
- ② スポーツ観戦
- ③ 地元地銀の法人コンサルティング部に所属し中小企業の支援に長

年従事。

金融機関での経験と人脈を活かし、企業の創業から成長戦略あるいは経営改善支援をサポートしていこうと思います。宜しくお願いします。



坂田 祐輝(さかた ゆうき)

- トゥシンク
- ② キャンプ、フットサル
- ③ 4月に中小企業診断士として独立しました。

中小企業の皆様の経営サポート

を通じて、自身の研鑽にも努めていきたいと思いま すので、よろしくお願いいたします。



緒方 晋也(おがた しんや)

- ① 緒方経営相談所
- ② ドライブ、カラオケ
- ③ 1984年生まれ。2022年11月診断 士登録。

教育・研修業界で約15年勤務し

ておりました。

わかりやすく実行性のある支援・提案を心掛け、 熊本企業の発展に貢献していきたいと考えておりま す。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



宮田 昌尚 (みやた まさなお)

- ① 宮田経営サポートオフィス
- ② ゴルフ、たまに山歩き、 最近ちょっと写真
- ③ 新卒以来、新聞社に長く勤務しましたが、7月から独立です。

2020年に診断士登録で、東京の診断士チームとは、SDGs関連のセミナーや地方創生の取り組みなどを行っています。宇城市松橋町出身で、現在は千葉県松戸市が主たる住まいです。熊本と松戸の2拠点活動を計画しています。

少しでも地元企業や自治体のお役にたてることが あれば精一杯頑張りたいと思います。

どうぞご指導のほど、よろしくお願いいたします。



渡辺 裕介(わたなべ ゆうすけ)

- ① 渡辺綜合法律事務所 弁護士
- ② 勉強 (旅行、ゴルフ等の勉強含む)
- ③ H14に弁護士登録後、東京で6 年、熊本で15年実務に携わり、R

5年度の熊本県弁護士会の会長を務めています。診断士としての知見を学ばせて頂くとともに、士業連携等を深めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



下川 峰郎(しもかわ みねろう)

- ① 下川経営コンサルティング事務 所(独立診断士)
- 三度の飯よりゴルフ好き。
 車好き。
- ③ 八代市出身です。故郷に少しで

も貢献できればと思い入会しました。

社長達とは誠意・誠実を胸に、同じ方向を向き、 悩みを解決していく伴走支援をしております。何卒 よろしくお願い申し上げます。



津島 亮太(つしま りょうた)

- ① 株式会社三菱UFJ銀行
- ② サッカー観戦・ドライブ
- ③ 銀行の法人営業担当として、戦略策定、金融支援、資金計画策定、 事業承継等に携わっています。ど

うぞよろしくお願い致します。



水野 節(みずの たかし)

- ① YKK AP株式会社
- ② サウナ、釣り、愛読書・・・・ビジネス関係全般
- ③ 今年4年ぶりに富山県から熊本 県に戻ってきました水野節(たか

し)と申します。現在は八代市のアルミ建材メーカーで商品の開発を行っています。製造業での経験 を活かし皆様のお役に立てるよう精進して参ります。 ご指導の程よろしくお願いいたします。



西山 明(にしやま あきら)

- ① 熊本第一信用金庫
- ② マラソン、吹奏楽・オーケスト ラ鑑賞、中国語
- ③ 平成7年に熊本第一信用金庫に 入庫し、丸28年が経ちました。

故郷・熊本の中小企業・小規模事業の発展に、現 場主義で微力を尽くして参ります。宜しくお願いし ます。



♦♦♦ 協会活動実績 ♦♦♦

月 日	事業名・テーマ・参加者			
R 4. 4. 5 · 6 · 7	令和4年度 新入社員研修 対面 第一コース 参加者54名			
R 4. 4. 11 · 12 · 13	令和4年度 新入社員研修 対面 第一コース 参加者24名			
R 4. 4. 18·19	令和4年度 新入社員研修 リモート 参加者8名			
R 4. 4. 24	令和4年度 第1回 役員会			
R 4. 5. 21	令和4年度 定時総会(熊本城ホール) 参加者 出席34名 オンライン6名			
R 4. 5. 21	令和4年度 第2回 役員会			
R 4. 6. 12	令和4年度 第3回 役員会			
R 4. 7. 10	令和4年度 第4回 役員会			
R 4. 7. 30	令和 4 年度 理論政策更新研修 参加者115名			
R 4. 9. 11	令和4年度 第5回 役員会			
R 4. 9. 11	研究会組織変更 「施策研究会」「企業内診断士研究会」			
R 4. 10. 2	令和4年度 第6回 役員会			
R 4. 11. 1	機関紙「企業診断くまもとNo.28」発行			
R 4. 11. 11	中小企業診断士の日 (くまもと県民交流会館パレア) 参加者26名			
R 4. 12. 3	令和4年度 協会研究会・忘年会 (アークホテル熊本城前) 参加者36名			
R 5. 2. 12	令和4年度 第7回 役員会			
R 5. 3. 17	第1回 IT·DX研究会 参加者13名			
R 5 . 4 . 4 · 5 · 6	令和5年度 新入社員研修 対面 第一コース 参加者55名			
R 5. 4. 10·11·12	令和5年度 新入社員研修 対面 第一コース 参加者37名			
R 5. 4. 30	令和5年度 第1回 役員会			
R 5. 5. 20	令和5年度 定時総会(アークホテル熊本城前) 参加者 出席33名 オンライン10名			
R 5. 6. 11	令和5年度 第2回 役員会			
R 5. 7. 9	令和5年度 第3回 役員会			
R 5. 7. 11	中堅社員スキルアップ研修 参加者 7 名			
R 5. 7. 12	営業実務研修 参加者7名			
R 5. 7. 29	令和5年度 理論政策更新研修 参加者111名			
R 5. 9. 10	令和5年度 第4回 役員会			

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会会員名簿

令和5年9月30日現在

1	氏	名		**** ***	古幼生品红亚目	T3 3 € '11
1		~H		連 絡 先	連絡先電話番号	E-Maill
-	赤星	建	次	赤星経営研究所	096-325-8575 090-9586-1926	akahosikeiei@jcom.zaq.ne.jp
3	井 上	照	教	井上中小企業診断士事務所	090-6776-3607	ino101@bronze.ocn.ne.jp
5	岩崎	雄	司	かわしりコンサルティングオフィス http://kco-consult.jimdo.com	090-1162-6493	y.iwasaki.kco@gmail.com
6	植 田	和	典	株式会社 エンパサイズ https://empathize.jp/	080-5066-3390	kazunori.ueda@empathize.jp
7	上 本	泰	明	熊本県商工会連合会	096-325-5161	m.b.sks.1000@gmail.com
8	有 働	雄	_	ファームサポートUdo	090-4982-1084	y.udo1955@gmail.com
9	江 島		康	江島中小企業診断士事務所	090-4674-4224	ejiyasu.mame3@gmail.com
10	大 澤	眞	介	株式会社 OWLS BROS. http://www.owls-bros.co.jp	0964-37-0167	ohsawa@owls-bros.co.jp
12	緒方	晋	也	緒方経営相談所		ogata.management@gmail.com
13	甲斐	伸汽	台郎	甲斐中小企業診断士事務所	090-4586-7832	skaiblue.kajimu@gmail.com
14	片 平	希	望	有限会社 未来経営 http://miraizeimu.com	096-367-5922	n-katahira@safm.jp
15	鹿子木		康	中小企業診断士鹿子木事務所	096-232-9070	kanakoghi@nifty.com
16	河 本	龍	\equiv	オフィス・カワモト		officetk1111@ybb.ne.jp
17	ЛІ Ш	恭	平	タカラスタンダード	080-5281-1921	kyoheikwt@gmail.com
18	木下	徹	也	K-マネジメントバランス		kmgt.balance@gmail.com
20	吉良山	健	Ξ	合志工業団地協同組合	096-248-7700	
21	桐原	光	洋	中小企業診断士事務所 ナレッジケース	090-2711-9941	kirihara@knowledgecase.com
22	桐山		馨	合同会社 桐山経営研究所	090-9591-5553	kk11kmj@sky.plala.or.jp
23	隈 田	直	宏	株式会社 肥後銀行 業務統括部		
24	倉 光	秀	昭	熊本信用金庫		
25	黒 瀬	賢	司	精密機械メーカー	096-201-4073	kkm.kuro@gmail.com
27	桑山	和	大	熊本信用金庫		
29	小 島	義	博	サスティナ共創研究所	096-365-4986	sustaink@guitar.ocn.ne.jp
30	坂 口	義	_		090-8764-4941	giichi-13@jcom.zaq.ne.jp
31	坂 田	祐	輝	熊本県中小企業団体中央会	090-3410-3172	tothinkbusi@gmail.com
32	坂 本	純	夫	坂本労務経営事務所	096-273-0556 090-5292-0665	d.ash.sakamoto@sky.plala.or.jp
33	坂 本	博	行	坂本中小企業診断士事務所	080-1757-2236	sakamt@sat.bbiq.jp
34	佐々木	浩	=	佐々木中小企業診断士事務所	090-9478-2660	kouzi.sasa@gmail.com
35	下 川	峰	郎			shimokawa@biz.nifty.com

	氏		 名	連絡先	連絡先電話番号	E-Maill
36	白 石	i 慎	<u> </u>	株式会社 白石経営コンサルタント事務所	096-357-2761	s-shiraishi@smc-office.com
37	菅 原	美	=	有限会社 ビジネス・アシスト	096-351-7489	ks-01@vesta.ocn.ne.jp
38	鈴 来	勘	: -	ビリティ・クリエイト		
41	髙 野	;晋	:	経営科学研究所	090-2538-6645	scene401@gmail.com
42	髙 松	;博	志	髙松ビジネス・デザイン・ソリューションズ	096-382-0298	tbds1649@gmail.com
43	武田	明	子	武田中小企業診断士・行政書士事務所	0965-34-3717	akiko@takeda-keiei.com
44	田中	輝	明	田中中小企業診断士事務所	090-3798-4418	sper8ny9@royal.ocn.ne.jp
45	津島	,亮	太	株式会社 三菱UFJ銀行	080-3862-5630	ry0ta94r@outloook.jp
46	辻	健	吾	熊本県農業協同組合中央会	096-328-1000	wrfwx090@ybb.ne.jp
47	堤	裕	倫	熊本第一信用金庫 http://daiichishinkin.co.jp	096-355-6111	
48	津 曲	明	1 子	ふくろうコンサルタント事務所		aki-tsuma@kfd.biglobe.ne.jp
49	鶴田	誠	, –	菊池市商工会		
50	寺 田		了	寺田経営研究所	096-343-8973	terada@awg.bbiq.jp
51	富 安	新	上生	富安中小企業診断士事務所	090-1657-8898	tomiyasu-k@outlook.com
52	朝長	: 久	、典	くまもと産業支援財団 くまもと大学連携インキュベータ	096-364-5115	
53	中木戸	ī 和	人	シンカサポート	080-6441-3405	nakakido.shinka@gmail.com
55	永 野	,第	: -	肥後銀行 経営企画部	090-2713-8039	e_tuktuk@yahoo.co.jp
56	中村	一 剛	一志	株式会社 システムフォレスト http://www.systemforest.com	096-377-5101	bt.tuyo28@gmail.com
57	中 村	靖	生	株式会社 F·i·T総研	090-9586-2772	y-nakamura@fitsoken.com
58	奈 須	(悦	雄	ナスドリームズ http://www.nasudreams.jp	090-7982-1958	en.etsuo@jcom.zaq.ne.jp
59	西江		力	株式会社 msp	096-353-0122	msp2483@icloud.com
60	西原	耕	: 司	あおいビジネスコンサルティングオフィス	096-273-6542	koji.nishihara@office-aoi.com
61	西谷	洋	=	企業内診断士	090-3416-4566	yoji.nishitani470@gmail.com
63	根岸	: 倫	太郎	合同会社 ルーツ経営診断事務所	096-371-0079	info@roots-keiei.jp
64	野口	敏	史	野口法律事務所		
65	橋本	雅	哉	橋本中小企業診断士事務所	096-382-2807	ma.chan5731@gmail.com
66	原川	修	<u> </u>	シーラスコンサルティング Office やめない社員研究所	096-279-4384	tmtcb2197srkb@yahoo.co.jp
68	東原	、啓	介	東原浩一郎税理士事務所	0964-23-3888	ksk.ut.sg.hs@gmail.com
69	福嶌	; 隆	彦	福嶌経営労務事務所 株式会社 Bis総研 http://www.j-fkr.com	096-249-2040	biz@j-fkr.com
72	藤井	一般	彦	藤井中小企業診断士事務所	090-8087-9931	tfujii.rmc@gmail.com
73	古 田	哲	朗	ふるた法律事務所 http://www.law-furuta.jp	096-285-7330	

	F	£	名		連絡先	連絡先電話番号	E-Maill
74	堀		義	親	堀中小企業診断士事務所	096-357-4570	ran.holly2020@gmail.com
75	本	郷		誠	本郷経営研究所	096-365-3573	ANC59038@nifty.com
76	本	田	沙	織	久屋コンサルティング https://hisaya-consulting.com/		honda@hisaya-consulting.com
77	前之	園	博	_	前之園行政書士事務所 http://h-maenosono.com	096-273-9818 080-5213-8104	info@h-maenosono.cpom
78	松	井		忠			
79	松	本	_	喜	株式会社 松本経営事務所 http://www.matujimu.com	096-379-7161	kumamoto@matujimu.com
80	松	本	和	久	熊本中央信用金庫		
81	松	本	將	司	松本中小企業診断士事務所	096-345-3274	smatumoto@ksn.biglobe.ne.jp
82	松	Щ	欣	哉	K&T経営コンサルティングオフィス	080-6532-5529	k8matsu@cilas.net
85	宮	田	昌	尚	宮田経営サポートオフィス	090-1114-8170	m8170miyata@gmail.com
86	武	藤	敏	直	あさぎり町経営コンサルティング合同会社	090-8592-2655	asagiri-llc@jcom.zaq.ne.jp
87	村	上		強	村上経営研究所	096-200-3690	tsuyopon0416@yahoo.co.jp
88	村	田		久	Q'sコンサルティング	080-3359-2907	muraqmuraq@gmail.com
89	村	橋	誠	_	熊本経営研究所	096-382-4385	murahashi@spice.ocn.ne.jp
90	安	田		護	やすだ中小企業診断士事務所		mamotion@hotmail.co.jp
91	山	﨑	正	盛	企業内診断士		
92	Щ	下	政	計	熊本水産物取引精算株式会社 やまと Go Consulting Office		masakazu-y@yamato-consul.biz
93	山	下	康	明	山下経営研究所	096-325-3523	yamashitakeiei8@gmail.com
94	山	田	香	織	株式会社 経営支援くまもと		caoli.kinaga@gmail.com
95	横	Щ	耕	=	オフィス チェイカス http://visnet.ne.jp/ep/chieikasu/	096-345-5814	CYL04676@nifty.com
96	吉	本	千	剛	吉本中小企業診断士事務所		ma.kazutaka.yoshimoto@gmil.com
97	米	満	慎	吾	熊本県信用保証協会	096-375-2000	
98	米	光		聖	米光経営研究所	096-344-9274	ytoru924@yahoo.co.jp
99	渡	辺	紳一	郎			
100	渡	辺	裕	介	渡辺綜合法律事務所 http://law-w.com/	096-223-5523	
101	渡	邉		剛	弁護士法人 リーガルプロ http://www.legal-pro.jp/	096-346-2768	
102	渡	辺	資	文	アウル・マネジメント・オフィス	090-7464-6626	kyomachilab@gmail.com

[※]この会員名簿につきましては、「会員名簿の掲載承諾および内容の確認」で同意を頂いた情報だけを記載しております。 なお、会員Noが表示されていない場合は掲載同意を頂いていないので掲載をしておりません。

会員名簿の掲載承諾後および内容の確認後に内容変更や記載内容の変更がございましたら事務局までご連絡ください。





・ 中小企業診断士は 中小企業をサポー で気な地域づくり







消費低迷、価格競争の激化、国際化への対応など 急激に変化する経営環境の中で、中小企業の経営課題は、 多様化、複雑化しております。

今後、中小企業が勝ち残っていくためには、地域の特性を 活かした確かな**経営戦略の策定**を行い、**経営力の強化** を図ることが急務となっています。

熊本県中小企業診断士協会は、経営コンサルタントとして我が国唯一国家資格である経済産業大臣登録中小企業診断士のネットワークを通じて、地元中小企業の課題解決のため、次の3つのサポート分野で様々な経営支援活動を行っております。



- 1 経営改革&業務改善で売上・収益増をサポート
- 2 社員研修&各種セミナーで人財づくりをサポート!
- 3 公的診断&各種調査研究で地域活性化をサポート!

●お問い合わせ

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 TEL.096-288-6670 FAX.096-288-6243 URL: https://shindan-kumamoto.jp/

E-mail: info@shindan-kumamoto.jp

熊本県熊本市中央区南熊本3-14-3

くまもと大学連携インキュベータ208号室

